

記入例 表面

介護保険負担限度額認定申請書

令和 〇年 〇月 〇〇日

熱海市長 へ

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費（滞在費）に係る負担限度額認定を申請します。

太枠の中を記入してください。(裏面あり)

申請者 (被保険者本人の場合は記入不要です。)	氏名	被保険者と申請者が異なる場合のみ、記入。		
	住所	〒八八〇〇〇〇〇〇		
被保険者氏名		保険者番号		
フリガナ	アタミ タロウ	2 2 2 0 5 9		
1	熱海 太郎	被保険者番号		
		2 0 5 0 〇 〇 〇 〇 〇 〇		
		個人番号		
生年月日	昭和 15 年 1 月 1 日	性別	男 ・ 女	
住所	〒 被保険者の住所を記入。			電話番号 () -
保険施設等の名称及び所在地	現在の利用状況を記入。 ※施設入所又はショートステイを利用している場合は、施設名等も記入。			
所(院) 入所(入院)の日(※)	令和 2 年 4 月 1 日	※介護保険施設に入所(院)しない場合やショートステイ利用の場合には記入は不要です。		
配偶者の有無	有 ・ 無	左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」については、記入は不要です。		
フリガナ	アタミ ウメコ	出生年月日	昭和 20 年 1 月 1 日	
氏名	熱海 梅子	【無】の場合は、以下の「配偶者に関する事項」欄の記入は不要。		
住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 配偶者の住所を記入。 (被保険者と同様の場合は、同上と記入。) 電話番号 () -			
本年1月1日現在の住所	(現住所と異なる場合) 〒 現住所と異なる場合のみ、記入。			
課税状況	【市民税】	課税	非課税	配偶者の市町村民税の課税状況に〇をする。
収入等に関する申告	<input type="checkbox"/>	生活保護受給者/市民税世帯非課税である高齢福祉年金受給者		受給している全ての年金の保険者に〇をしてください。 日本年金機構 地方公務員共済 国家公務員共済 私学共済
4	<input type="checkbox"/>	市民税世帯非課税者で、前年の合計所得金額と課税年金収入額と、【遺族年金・障害年金】収入額の合計が年額80万円以下です。(受給している非課税年金がなければ、下記欄に〇をしてください)		
	<input checked="" type="checkbox"/>	市民税世帯非課税者で、前年の合計所得金額と課税年金収入額と、【遺族年金・障害年金】収入額の合計が年額80万円超120万円以下です。(受給している非課税年金があれば、下記欄に〇をしてください)		
5	<input type="checkbox"/>	市民税世帯非課税者で、前年の合計所得金額と課税年金収入額と、【遺族年金・障害年金】収入額の合計が年額80万円超120万円以下です。(受給している非課税年金があれば、下記欄に〇をしてください)		
	本人の非課税年金受給状況	受給している非課税年金に〇をしてください。 1. 遺族年金(寡婦年金・かん夫年金・母子年金・準母子年金・遺児年金を含む) 2. 障害年金 3. 受給無		
預貯金等に関する申告 ※内容を記載	預貯金額	1,000,000 円	有価証券(評価概算額)	500,000 円
			その他(現金・負債を含む。)	(現金)* 100,000 円

市記入欄

交付年月日	対象資産の合計額を記入。配偶者がいる場合は夫婦合計額を記入。			
年月日				
適用年月日	1 生活保護受給者	有 ・ 無	5 配偶者課税状況	課税 ・ 非課税
年月	2 遺族年金受給者	有 ・ 無	6 預貯金合計額	有 ・ 無
市記入欄には何も記入しないでください。				
有効期限	受付			
年月日まで	※必ず裏面の同意書にもご記入をお願いします。			

【注意事項】

記入例 裏面

「配偶者」については、世帯分離をしている配偶者又は事実婚の者を含

- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、その全てを記入し、預貯金の写しを添付してください。（通帳の表紙・定期預金のページ・申請日の直近2箇月の記載があるページ・最終残高の確認できるページを揃えて、本人と配偶者の分を添付してください。）
- (3) 書ききれない場合は、余白に記入するか、又は別紙に記入の上で添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

同意書

熱海市長 あて

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

6

令和〇〇年〇月〇日

《本人》

住所：被保険者の住所を記入

押印

氏名：熱海 太郎

印

原則、同意の署名ができるのは、本人又は本人の法定代理人のみ。

《配偶者》

住所：配偶者の住所を記入

押印

氏名：熱海 梅子

印

原則、同意の署名ができるのは、配偶者又は配偶者の法定代理人のみ。

- ・認定対象者がご高齢やご病気等の理由で、申請書や同意書にご記入できない場合、ご本人様の同意が得られていれば、ご家族や介護事業所職員の方が記入しても構いません。
- ・本人と配偶者の印鑑は別のものを使用してください。